

# 在留外国人統計テーブルデータのご利用方法について

## はじめに

令和5年末から、2種類の在留外国人統計テーブルデータを公表していますが（詳細は、「利用上の注意」をご参照ください。）、本説明では、「在留外国人統計テーブルデータ」（T1）（国籍・地域別 在留資格別 都道府県別 年齢・性別）を基にご説明させていただきます。

## 1. 概要

「在留外国人統計テーブルデータ」（T1）（以下「本データ」といいます。）には、在留外国人数に係る次のデータが入力されています。

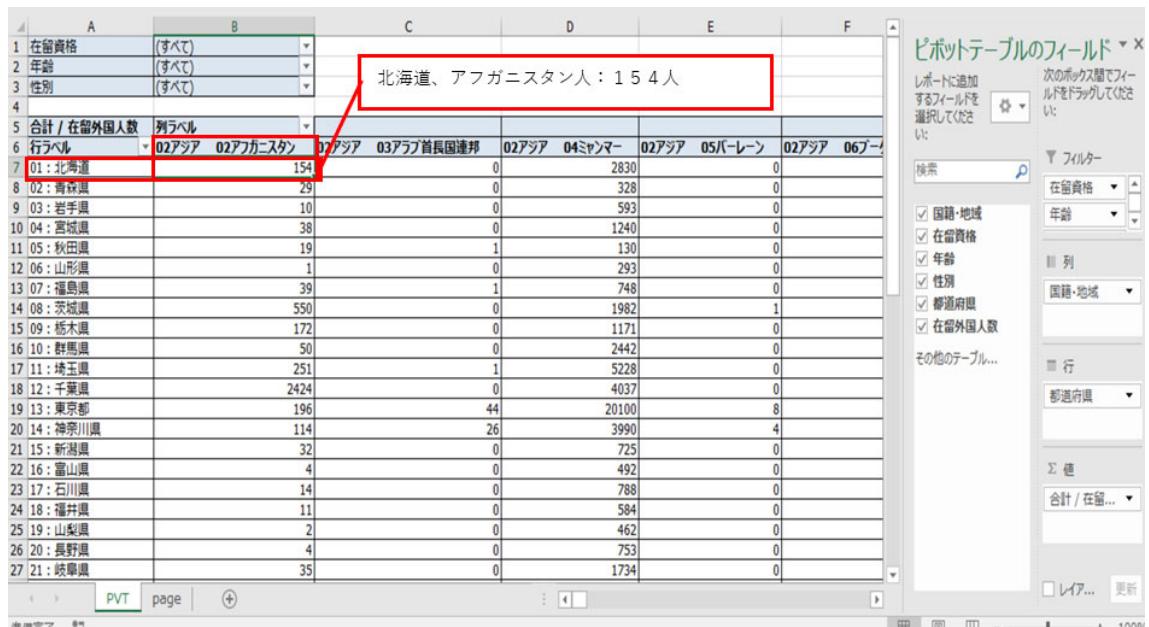
- (1) 国籍・地域別
- (2) 在留資格別
- (3) 都道府県別
- (4) 年齢別
- (5) 性別

以上のデータをエクセルのピボットテーブル機能を用いて組み合わせることで、自由にクロス表を作成することができます。

## 2. 利用方法

### (1) データの見方

ダウンロード時には「ピボットテーブル」シートにエクセルのピボットテーブル機能を用いた表が都道府県別、国籍・地域別で表示されています。



	A	B	C	D	E	F
1	在留資格	(すべて)				
2	年齢	(すべて)				
3	性別	(すべて)				
4						
5	合計 / 在留外国人数	列ラベル				
6	行ラベル	02アジア 02アフガニスタン	02アジア 03アラブ首長国連邦	02アジア 04ミャンマー	02アジア 05バーレーン	02アジア 06ブー
7	01: 北海道	154	0	2830	0	
8	02: 青森県	29	0	328	0	
9	03: 岩手県	10	0	593	0	
10	04: 宮城県	38	0	1240	0	
11	05: 秋田県	19	1	130	0	
12	06: 山形県	1	0	293	0	
13	07: 福島県	39	1	748	0	
14	08: 茨城県	550	0	1982	1	
15	09: 栃木県	172	0	1171	0	
16	10: 群馬県	50	0	2442	0	
17	11: 埼玉県	251	1	5228	0	
18	12: 千葉県	2424	0	4037	0	
19	13: 東京都	196	44	20100	8	
20	14: 神奈川県	114	26	3990	4	
21	15: 新潟県	32	0	725	0	
22	16: 富山県	4	0	492	0	
23	17: 石川県	14	0	788	0	
24	18: 福井県	11	0	584	0	
25	19: 山梨県	2	0	462	0	
26	20: 長野県	4	0	753	0	
27	21: 岐阜県	35	0	1734	0	

見方：「（令和5年末現在）北海道において在留中のアフガニスタン人は154人」

## (2) 操作方法

主な操作例を記載します。

本データはエクセルのピボットテーブル機能を用いており、本書に記載されているものはピボットテーブル機能の基本の一部のみで、本書に記載されていない機能も存在します。

### ア 表にフィルターを設定する

画面左上にフィルター機能が表示されています。

ダウンロード時は在留資格が「（すべて）」になっており、フィルター機能で「03:教授」を選択すると、在留資格「教授」のみの都道府県別、国籍・地域別在留外国人人数が表示されます。

The screenshot shows a Microsoft Excel spreadsheet with a PivotTable. The PivotTable has columns for 'Residence Qualification' (都道府県), 'Nationality/Region' (国籍・地域), and 'Count' (数値). A filter dialog box is open over the top-left corner of the table. In the filter dialog, the 'Residence Qualification' dropdown is set to '(すべて)' (All), but the checkbox '複数のアイテムを選択' (Select multiple items) is checked, and the item '03:教授' (03: Professor) is selected. Other items like '04:芸術' (04: Art) and '05:宗教' (05: Religion) are also listed but not selected. At the bottom of the filter dialog are 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) buttons.

A	B	C	D	E	F	G
1 在留資格	(すべて)					
2 生年						
3 性別						
4 合計	(すべて)					
5 行数	<input checked="" type="checkbox"/> 03:教授					
6 01:	<input type="checkbox"/> 04:芸術	02アジア	04ミャンマー	02アジア	06ブータン	02アジア
8 02:	<input type="checkbox"/> 05:宗教	0	328	0	0	5
9 03:	<input type="checkbox"/> 06:報道	0	593	0	0	26
10 04:	<input type="checkbox"/> 07:高度専門職1号イ	0	1240	0	25	137
11 05:	<input type="checkbox"/> 08:高度専門職1号ロ	1	130	0	0	519
12 06:		0	293	0	0	12
13 07:		1	748	0	31	69
14 08:	<input checked="" type="checkbox"/> 複数のアイテムを選択	0	1982	1	3	154
15 09:		0	1171	0	23	1262
16 10:		0	2442	0	1	736
17 11:		1	5228	0	8	1716
18 12:		0	4037	0	37	3726
19 13:東京都	195	44	20100	8	28	1665
20 14:神奈川県	114	26	3990	4	29	6341
21 15:新潟県	32	0	725	0	11	2021
22 16:富山県	4	0	492	0	0	125
23 17:石川県	14	0	788	0	2	164
24 18:福井県	11	0	584	0	6	217
25 19:山梨県	2	0	462	0	0	110
26 20:長野県	4	0	753	0	8	85
27 21:岐阜県	35	0	1734	0	1	147
28 22:静岡県	29	0	3125	0	3	335
						503

※フィルターは複数の項目を同時に選択できます。例えば「23:技能実習1号イ」「24:技能実習1号ロ」をどちらも選択すれば、「技能実習1号」をまとめて表示させることもできます。

また、「性別」のフィルター機能を使用することで、選択した性別のみの数値にすることができます。

### イ 国籍・地域別を在留資格別へ変更

次の図のように、ピボットテーブルのフィールドの「列」枠の①「国籍・地域」をクリックしたまま上の枠に移動させ、代わりに上の枠にある②「在留資格」をクリックしたまま「列」枠に移動させます。

ピボットテーブルのフィールド

レポートに追加するフィールドを選択してください:

検索

国籍・地域  
 在留資格  
 年齢  
 性別  
 都道府県  
 在留外国人数

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

▼ フィルター

在留資格  
年齢

■ 行

都道府県  
合計 / 在留外国人数

□ レイアウトの更新を保留する

移動後は次の図のように、表の列項目が在留資格別になります。

ピボットテーブルのフィールド

レポートに追加するフィールドを選択してください:

検索

在留資格  
 年齢  
 性別  
 都道府県  
 在留外国人数

その他のテーブル...

次のボックス間でフィールドをドラッグしてください:

▼ フィルター

年齢  
在留資格

性別

■ 行

都道府県  
合計 / 在留外国人数

□ レイアウトの更新を保留する

同様の操作で、行列の項目を自由に組み合わせることができます。

また、上記アのフィルター機能に「国籍・地域」の項目を追加する場合は、ピボットテーブルのフィールドの「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させます。

「フィルター」枠に「国籍・地域」を移動させると、「国籍・地域」のフィルター機能が使用できます。

#### ウ 列（又は行）に2つの項目を同時に表示させる

例えば、行に都道府県、列に年齢別・在留資格別の表を表示させたい場合、列に「年齢」「在留資格」を移動させます。

移動後は次の図のようになります、都道府県別、在留資格別、性別の在留外国人数が表示されます。

用途に応じて、上記ア、イ、ウの操作を組み合わせてご利用ください。